

第14回神奈川県U-18フットサル大会 大会要項

1 趣旨

- (1) 18歳以下の高校生年代を対象に、フットサルの普及と強化を目指します。
- (2) フットサルというスポーツ活動を通して、体を動かす楽しさや喜びを実感してもらい、心身の健全な発達に貢献します。

2 名称 第14回神奈川県U-18フットサル大会

3 主催 一般社団法人神奈川県サッカー協会

4 主管 一般社団法人神奈川県サッカー協会フットサル部会・神奈川県フットサル連盟

5 後援 横浜市市民局

6 協賛 株式会社ウインスポーツ、株式会社EN、株式会社ロンヨンジャパン

7 期日 2019年8月 3日(土) 9:40~18:40(予選リーグ Aブロック、Bブロック)
2019年8月 5日(月) 9:40~18:40(予選リーグ Cブロック、Dブロック)
2019年8月13日(火) 11:40~18:40(決勝トーナメント)

8 会場 横浜市平沼記念体育館

9 参加資格

(1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」とする。)に「フットサル2種」または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
- ② 前項の加盟登録チームに所属する2001年4月2日以降、2007年4月1日以前に生まれた選手であること。但し、高等学校に在学中の選手はこの年齢制限を適用しない。

(2) サッカーチームの場合

- ① 日本協会に「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項の加盟登録チームに所属する2001年4月2日以降、2007年4月1日以前に生まれた選手であること。但し、高等学校に在学中の選手はこの年齢制限を適用しない。
- (3) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
 - (4) 選手登録人数は、6名以上 20名までとし、役員は1名以上(監督)8名までとする。
 - (5) 外国籍選手は、1チームに3名までの登録を認める。
 - (6) チームの活動拠点が神奈川県にあること。(神奈川県在住、在学、在勤者が7割以上いること。)
 - (7) 参加チームは傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。
 - (8) 引率者は当該チームを指導・掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。

10 参加チームとその数

- (1) 参加チーム数は、16チームとする。

11 競技形式

- (1) 予選リーグ後、決勝トーナメントを実施し、優勝以下順位を決定する。
- (2) 予選リーグは、4チーム/4グループで実施する。
- (3) 決勝トーナメントは各ブロックの1位、2位チーム(計8チーム)でトーナメント戦を行い順位を決定する。
- (4) 予選リーグの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。
勝点は、勝ち3、引分け1、負け0、不戦敗-1とする。

ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ア) 当該チーム間の対戦成績
- イ) 当該チーム間の得失点差
- ウ) 当該チーム間の総得点数
- エ) グループ内での総得失点差
- オ) グループ内での総得点数
- カ) 下記に基づく警告、退場のポイントがより少ないチーム
 - ① イエローカード1枚 1ポイント
 - ② イエローカード2枚によるレッドカード 3ポイント
 - ③ レッドカード1枚 3ポイント
 - ④ イエローカード1枚に続くレッドカード 4ポイント

キ) 抽選

※「当該チーム」とは、グループ内で勝点合計が並んだチームのことである。

- (5) 放棄試合が発生した場合、不戦勝チームに得点3点を付し、不戦敗チームには得点0点を付す。

12 競技規定

大会実施年度の日本協会フットサル競技規則に則る。

但し、以下の項目については、本大会の規定を定める。

(1) ピッチ

原則として、40m × 20m

- (2) ラインの幅は5cmとする。ただし、ゴールラインのゴールポストの間の部分は8cmとする。

(3) ボール

日本協会検定球を使用する。[試合球の準備は、一般社団法人神奈川県サッカー協会(以下、「県協会」とする。)フットサル部会が行う。]

(4) 競技者の数

- ① 交代要員の数: 9名以内
- ② ベンチに入ることができる人数: 13名以内(交代要員9名以内、役員4名以内)
- ③ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数: 2名以内

(4) 競技者の用具

① ユニフォーム:

ア) ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)は、正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを日本協会フットサル大会登録票に記載し、各試合に必ず携行すること。
※正のほかに副を準備することが望ましいが、新規参加チームは正の1着でもよい。

イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。

ウ) ゴールキーパーがトラウザー(スウェット)を着用する場合は、ゴールキーパーユニフォームの正・副のショーツと同色のものとする。

エ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認められない。フィールドプレーヤーは1番を付けることができない。必ず、本大会の日本協会フットサル大会登録票に記載された選手固有の番号を付けること。

※背番号の書体は番号が識別しやすいものを使用すること。

オ) フィールドプレーヤーとして出場していた選手がゴールキーパーに変わる場合、その試合でゴールキーパーが着用していたシャツと同一の色彩及びデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

カ) ユニフォームの色、選手番号およびデザインについて、代表者会議受付以降の変更は認めない。

キ) シャツの前面、背面に日本協会フットサル登録票に記載した選手番号をつけること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判断が容易なサイズのものでなければならない。

ク) ユニフォームの広告表示については、日本協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

ケ) その他、ユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規定に則る。

② シューズ:

靴底は接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズのみ使用可能とする。

(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

(学校用体育館シューズは使用可能とする。)

③ ビブス:

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

- (5) 試合時間
- ① 予選リーグ:
24分間(前後半各12分間)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間とする。
 - ② 決勝トーナメント(1回戦・準決勝):
30分間(前後半各15分間)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間とする。
※ランニングタイムの試合において、タイムアウトなしとする。
 - ③ 決勝戦:
24分間(前後半各12分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間とする。
- (6) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)
- ① 予選リーグ:引き分けとする。
 - ② 決勝トーナメント:PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- (7) チーム役員ベンチ入りについては、フットサル連盟発行の登録役員証(写真が登録されたもの)を作成し身に着けること。
※登録役員証が確認できない場合は、ベンチ入りできない。
- (8) 試合登録においてチーム役員及び選手を兼任する場合は、ベンチ入りの人数においてチーム役員・選手の中からチーム役員として試合登録ができ、ベンチに入ることが認められる。この際の服装はユニフォームではなく、選手と区別できる服装を着用しなければならない。
- (9) 競技開始前(審判によるエキップメントチェック)に不在な者は、ベンチ入りを認めない。(役員・コーチ等)も同様とする。

13 懲罰

- (1) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については日本協会「懲罰規定」に則り、その処置を県協会フットサル規律フェアプレー部会長が決定する。
- (3) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。但し、警告の累積によるものを除く。

14 組合せ

予選リーグの各グループ組合せは、代表者会議において抽選決定する。

15 参加申込

参加希望チームは、下記の手続きをおこなうこと。

- (1) [参加表明\(申込\)](#)は、「[フットサル大会登録票\(データ形式\)](#)」に必要事項を入力しメールにて下記のアドレスまで送ること。原本は、代表者会議時に(代表者サイン入り)を提出すること。
申込用アドレス ※件名に大会名とチーム名を入れること!
u18cm@kanagawa-futsal-fed.org
- (2) 申込締切日 2019年7月5日(金)
- (3) 参加の可否および詳細については、2019年7月8日(月)以降、県協会フットサル部会ホームページにて発表する。
※参加決定チームは、代表者会議に出席すること。
- (4) 参加決定チームは下記の手続きを行なうこと
 - ①フットサル登録チームの手続きは、ありません。
 - ②サッカー登録チームは「みなし登録」の手続きを行うこと。(登録済みのチームを除く)
※7月8日以降手続き書類をメールでお送りします。
※みなし登録チームの登録費:チーム/選手登録料として一律11,000円
※フットサルみなし登録は、当該年度で有効となります。

16 参加料

大会参加料は1チームあたり 19,000円 とする。

参加チーム数により、若干変動する可能性がある。

参加決定後の出場辞退は原則出来ない。但し、参加料が5,000円以上値上がる場合は、この限りではない。

※ 大会参加料の振込先は、2019年7月8日(月)以降にメールにて連絡する。

※ 大会参加料の振込期限は、2019年7月19日(金)までとする。

- 17 登録変更
本大会では、代表者会議受付以降の内容変更は一切認めない。
- 18 代表者会議
(1) 期日:2019年7月21日(日) 17時30分～18時30分
(2) 会場:横浜市平沼記念体育館 会議室(スタジオ)
(3) 持参するもの
ア) フィールドプレーヤー及び、ゴールキーパーのユニフォーム
イ) 参加申込承諾書兼プライバシーポリシー同意書
ウ) 公益財団法人日本サッカー協会フットサル 大会登録票
(申込時の選手登録番号記入・代表者サイン(自署)入り原本)
エ) 大会参加料等振込確認表の写し
※ 代表者会議に欠席した場合は失格とする。但し、その可否については主催者が決定する。
- 19 選手証
(1) 各チームの登録選手は、日本協会発行の電子選手証の写し、または【登録選手一覧】2019を、試合会場に持参すること。※登録が確認できない場合は、ベンチ入りできない。
(2) 各チームの役員は、KFFスタッフ証(写真が貼ってある)を試合会場に持参すること。
- 20 表彰
優勝・準優勝・第3位のチームには、賞状を授与する。
- 21 シード権
(1) 昨年度神奈川県大会優勝チーム・SBFCロンドリーナU-18
昨年度神奈川県大会準優勝チーム・鶴見大学附属高等学校
※上記2チームは予選リーグにおいて、それぞれ別ブロックに振り分ける。
(2) 今年度大会の優勝・準優勝チームには、次年度本大会のシード権を与える。
(3) 今年度大会の優勝・準優勝チームには、次年度全日本U-18選手権県大会のシード権を与える。
- 22 審判及びオフィシャル
(1) 審判については、県協会審判部会より派遣する。
(2) 試合記録およびボールパーソンについては、割り当てた担当チームが行う。
- 23 その他
(1) 大会要項違反、その他不都合な行為があった場合は、県協会フットサル部会フェアプレー規律委員会に諮り、その選手またはチームの処分を決定する。
(2) 各チームは指定された時間に、試合当日のミーティングを行なう。
(3) 試合開始予定時刻の30分前までに大会本部に、メンバー票を提出すること。
(4) 原則として複数エントリーチームは、予選リーグにおいて、それぞれ別ブロックに振り分ける。
(5) 傷病手当については、救急車の手配は行うが、その後については、チームの責任において処置をすること。
(6) 本大会の試合に関するテレビ・動画・写真の権利は全て県協会フットサル部会に帰属する。
また、肖像権等の使用は、前記フットサル部会の承認を必要とする。
なお、試合等を撮影する場合、試合当日、大会本部で申請・許可を受けること。
※観戦者の撮影は禁止とする。参加チーム関係者の撮影は、1チーム動画1台・写真1台を限度にスタンドにて行える。
(7) その他の注意事項については別途大会運営要項に定める。
- 24 問い合わせ先
大会用メールアドレス: u18cm@kanagawa-futsal-fed.org
HomePage URL <http://www.kanagawa-fa.gr.jp/>